

企業系統 ナン

使用労働者 男三十一名 女五名 計三十六名  
三労働者側

爭議参加者 男三十一名 女五名 計三十六名  
加盟労働組合 總同盟中央硝子工組合

爭議参加者中組合加盟者 全負  
四爭議發生ノ時 七月十三日

五、爭議發生原因

事業主ハ容月二十六日全職工ニ對シ最近輸出品ノ杜絶ヲ招  
來レ經營極ノラ困難ナルカ故ニ今后引續キ作業繼續不可能  
ナルヲ以テ諸君ニ於テ經營上ノ良策アルニ於テハ其方法ヲ  
以テ善處スヘキニ依リ相當考慮セラレタク然ラサレハ來ル  
七月十三日迄作業ヲ繼續シ以後ハ直ニ工場閉鎖ノ外ナント  
予告レ本月十三日午後三時全従業員ヲ工場事務所ニ集合セ

シメ事業主代理石井常一郎ヨリ經營困難ニテ到底事業繼續  
ノ見込ナキ旨ヲ説明シ本日限り工場閉鎖スヘキヲ以テ兼認  
セラレ度ト申渡シタルニ因ル

六、要求事項

文書ニ依ル要求ナキモ口頭ヲ以テ工場再開ヲ要求中

七、経過

(一)労働者側

労働者側ハ工場閉鎖ノ予告ヲ受ケタルモ平常通就業シ一  
切ノ交渉ハ組合長徳永正報ニ一任シテ交渉ノ好轉ヲ期待  
シツ、平穩ニ行動シツ、アリ

(二)事業主側

事業主陣野結ハ七月十日突如腦貧血病ニ罹リ入院加療中  
以テ石井常一郎ヲ代理トシテ従業員側トノ交渉ヲ委任シ  
居レルモ特別ノ対策ナキモノ、如シ